様式第３号（第５、第６の１、第６の２関係）（その１）

警 察 署 協 議 会 会 議 録

田川警察署協議会

<table>
<tr><td>開催年月日時</td><td colspan="2">令和３年６月２１日　午後２時００分　から
令和３年６月２１日　午後２時４０分　まで</td></tr>
<tr><td>開 催 場 所</td><td colspan="2">田川警察署　道場</td></tr>
<tr><td rowspan="2">出　席　者</td><td>警察署協議会</td><td>会長以下１０名</td></tr>
<tr><td>警　察　署</td><td>署長、副署長、地域管理官、刑事管理官、
総務課長、生活安全課長、交通課長、警備課長</td></tr>
<tr><td colspan="3">議　事　概　要</td></tr>
</table>

【会長挨拶（要旨）】

田川警察署の皆様には常日頃から田川地区の治安維持のために活躍いただき感謝している。私も田川の一住民として意見を述べながら、田川警察署の皆様や委員の皆様と協力して、より良い田川のまちづくりを目指したいと考えているのでよろしくお願いする。

【署長挨拶（要旨）】

平素から警察活動に深い御理解と御協力をいただき厚くお礼申し上げる。

緊急事態宣言は昨日で解除となったが未だ予断を許さない状況にあり、警察としては社会情勢の変化に的確に対応しながら治安維持を全うするために署員一丸となって努力していくので、引き続き警察に対する御理解と力添えをお願いしたい。

【報告事項等】

１　管内に所在する大学との協働活動事例の紹介

～　福岡県立大学防犯サークルとの取組　～　（生活安全課防犯係長）

(1)　発足の経緯

(2)　地域安全マップの作成

ア　県立大生が高校生に指導

イ　高校生と協力して地域安全マップを作成

ウ　危険箇所への防犯カメラの設置

（Ａ４）

様式第３号（第５、第６の１、第６の２関係）（その２）

議　事　概　要
(3)　コロナ禍における工夫を凝らした活動 ア　防災無線による広報 イ　性犯罪防止動画の作成 ウ　防犯エコバッグの作製 ２　防犯サークル活動実施者の感想等 (1)　サークル員の感想 昨年はコロナ禍で何かできることはないかと考えて、その一つとしてエコバッグを作製した。買い物の際にこのエコバッグを使う度に自分自身防犯意識が高まるし、一緒に買い物をする友人も関心を持ってくれて同じように防犯意識を高めることができると実感した。これからも学生の視点から地域の安全について考えて、より良い田川を目指したい。 (2)　サークル顧問のコメント 大学から活動内容について何ら指示をすることはなく、警察と協力しながら全て学生主体で行っている。県内の大学には防犯サークルが２３団体あるが、その中で最も優秀として表彰されており、先ほど見ていただいた性犯罪防止の動画も最優秀賞を受賞しているなど、大学としても大変頼もしく感じている。 地域の皆さんからも良い評価をいただいており、今後も順調に活動を続けていければと考えている。 【質疑応答】 ○　委員から「県立大学の防犯サークルでエコバッグを作製したという話であるが、各種防犯キャンペーン等でも啓発グッズとして活用できるのではないか。可能であれば、ぜひ我々も活用させていただきたい。」旨の申し出があり、生活安全課長から「必要あらば警察としてもぜひ協力させていただくので相談していただきたい。」旨の回答があった。 ○　委員から「県立大学の取組はとても素晴らしいと思うが、活動の中心がどうしても田川市となっているようなので、ぜひ周辺の市町村にも活動を広げてもらえないだろうか。」旨の質疑があり、生活安全課長から「昨年田川地区の全市町村と協定を締結し、オール田川安全安心プロジェクトとして田川地区の安全安心を目指して取り組んでおり、各種取組も田川地区全体に目線をシフトしているところである。申し出の内容についてもぜひ検討したい。」旨の回答があった。 ○　委員から「県立大学の取組の中で防犯カメラを設置したという話があったが、

様式第３号（第５、第６の１、第６の２関係）（その２）

議　事　概　要
防犯カメラはダミーでも抑止力がありコスト的にも優れているので、今後設置する際は検討してはどうか。」旨の申し出があった。 ○　委員から「知人が交番に相談に行った際、ここでは対処できないので本署へ行ってくれと言われたとういようなことが何度かあったと聞いた。相談の対応方法などは警察官の裁量によるものなのか。警察署や交番には役割分担のようなものがあるのか。」旨の質疑があり、地域管理官から「相談の対応方法については、相談を受けた警察官の裁量ではなく組織的に対応することが原則である。交番だけで対応できないものであれば、警察署の担当課・係と連携して組織的に対応することとし、相談者にその旨を丁寧に説明すべきである。交番員の対応には誠実さが欠ける面があったと思われ、今後は誠実な対応をするよう指導していきたい。警察署や交番の役割分担に関しては、警察署は県内の区域を分けて管轄区域ごとに警察行政全般を行う機関であり、交番・駐在所は警察の下部組織としてパトロール、巡回連絡、事件事故の初動対応などを行う拠点で警察の係の一つとして位置づけられている。」旨の回答があった。 【閉会】 以上で警察署協議会を閉会する。

（Ａ４）